

節目の開催に多くの市民が参加

～ 第50回白瀬中尉をしのぶ集い～

1月28日、郷土の偉人・白瀬轟の歴史的偉業を顕彰する「白瀬中尉をしのぶ集い」が開催されました。午前中に行われた雪中行進では、近隣住民が見守るなか、市内の小中学生や一般参加者など約500人が南極旗を振りながら、金浦公民館から南極公園までの約2.5kmを行進しました。今回は50回目の開催であるとともに、南極昭和基地が開設60年を迎えるなど節目にあたることから基調講演のほか、「白瀬轟と南極観測の歴史」をテーマとしたパネルディスカッションが開催され、例年以



白瀬ゆりさん(白瀬轟の直系子孫)がヴァイオリンを披露(写真:右上)上に貴重な話を聞くことができました。

にかほ市産いちじく創作料理

～ にかほのいちじくランチを楽しむ会～

1月29日、ねむの丘でにかほのいちじくランチを楽しむ会が行われ、定員50人を超える56人の参加者が、にかほ市産いちじくの創作料理を堪能しました。

このランチ会は、昨年のディナーに続き、市内のいちじく生産者やJA秋田しんせい、佐藤勘六商店などからなる「にかほ市いちじく振興会」が、ねむの丘と共催し「いち(1)じ(2)く(9)」に合わせ1月29日に開催しています。今回、女性の参加者が多く見られ、次から次へと運ばれるいちじく創作料理にお腹いっぱいながらも全18品を完食していました。



創作料理「いちじくランチ」全18品

福はうち～、鬼はそと～

～ 節分豆まき・星城保育園～

2月3日、立春の前日にあたる雑節の一つ節分の豆まきが星城保育園で行われました。

初めに年長組の園児が鬼役となり、他の組を周りながら「福はうち～、鬼はそと～」と、笑顔で豆まきを行いました。しかし、大きな金棒を振りかざして赤・黒・緑の鬼3人組が登場すると、さっきまでの表情が一変。泣きながら先生に助けを求めたり、「いい子にします！」と懸命に豆を投げる姿が見られました。

最後は仲良くなった鬼さんと記念撮影するなど、園



本当はやさしい鬼さんと仲良しになったよ(写真:右上) 児たちはいつものかわいい笑顔に戻っていました。

原点回帰、にかほで新体制発表

ブラウブリッツ
～ BB秋田2017シーズン新体制発表会～

1月14日、TDK歴史みらい館を会場にBB秋田による新体制発表記者会見が行われました。冒頭でBB秋田岩瀬社長は「チームの原点であるにかほ市での新体制発表には我々の原点回帰の意思が込められている」と、当市では初となる新体制発表の経緯を説明。また、「J2昇格への未来を切り開くために優勝を目指す」と今シーズンの抱負を述べました。会見では、新ユニホームの発表や、新加入メンバー8人が意気込みを語るなど、吹雪となった当市から、秋田が誇るプロサッカーチームが熱のこもった新シーズンの1歩を踏み出しました。



新監督 杉山弘一氏(写真:右)も抱負を語りました

親子で健康料理にチャレンジ!

～ 親と子の健康料理教室～

1月15日、親と子の健康料理教室がスマイルを会場に開催され、市内の児童12人と保護者8人が参加しました。この事業は、親子で健康に良い食習慣(食育)の大切さを学ぶ教室として平成21年度から始まり、今年度は3回の開催が予定されています。児童らは、包丁などの調理器具を大切に扱いながら、野菜入りチキンロールなど計4種類の料理を作りました。平沢小5年の稲葉宙君は、「料理を作るのが大好きで、自宅でも家族に料理を振る舞うことがある。作れるレシピを増やしたい」と元気に話してくれました。



出来上がった料理は、みんなで楽しくいただきました!

地方に心ある、愛情ある政治を

～ にかほ市工業振興会設立10周年記念講演会～

1月20日、ホテルエクセルキクスイでにかほ市工業振興会(会長・新田修)設立10周年記念講演会が開催され、講師の橋本五郎氏(三種町出身・読売新聞特別編集委員)の講話を聴講しようと会場は満員となりました。自らも地方出身である橋本氏は、地方創生を進める安倍政権や小池都政に触れながら「地方にも心ある、愛情のある成長戦略を望む」と述べました。後半は、自身の半生を振り返り、過酷な境遇の中で感じたかけがえのない家族そして母親の大切さを語り、政治だけでは心温まる話で会場を魅了しました。



報道番組の論説でお馴染み橋本五郎氏(写真:左上)